

# 中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和4年度第2四半期（令和4年7月～9月期）

調査対象企業：149企業 回答企業：149企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：57社）

## DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

## \*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

## 1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

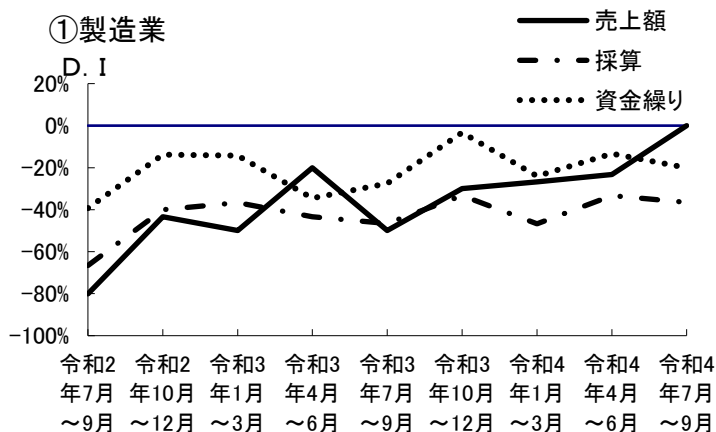
期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	令和2年 7～9月期		▲ 55.2		▲ 20.0		▲ 65.9		▲ 54.2		▲ 48.8
令和2年 10～12月期		▲ 41.5		▲ 20.0		▲ 64.2		▲ 37.9		▲ 40.9	
令和3年 1～3月期		▲ 39.3		▲ 20.0		▲ 53.7		▲ 34.5		▲ 36.9	
令和3年 4～6月期		▲ 40.0		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 28.1		▲ 36.1	
令和3年 7～9月期		▲ 43.3		0.0		▲ 42.9		▲ 43.1		▲ 32.3	
令和3年 10～12月期		▲ 33.3		▲ 15.0		▲ 57.2		▲ 39.7		▲ 36.3	
令和4年 1～3月期		▲ 51.8		▲ 30.0		▲ 66.7		▲ 53.4		▲ 50.5	
令和4年 4～6月期		▲ 13.3		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 21.4		▲ 27.7	
令和4年 7～9月期		▲ 13.4		▲ 10.0		▲ 57.1		▲ 22.8		▲ 25.8	
令和4年 10～12月期		▲ 16.6		▲ 35.0		▲ 48.8		▲ 19.3		▲ 29.9	

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

## 2.業種別景気動向

### ①製造業



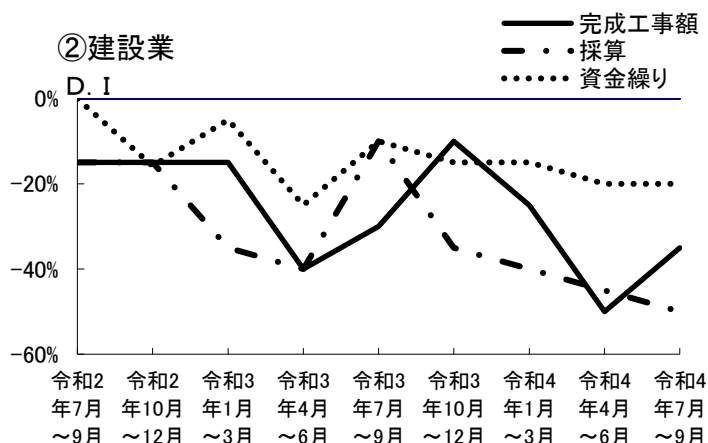
#### <前期比>

売上額 : 好転 (▲23.3→ 0.0 ポイント)  
 採算 : やや悪化 (▲33.4→▲36.6 ポイント)  
 資金繰り : やや悪化 (▲13.3→▲20.0 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

- 1位: 原材料価格の上昇 (36.0%)
- 2位: 需要の停滞 (12.0%)

### ②建設業



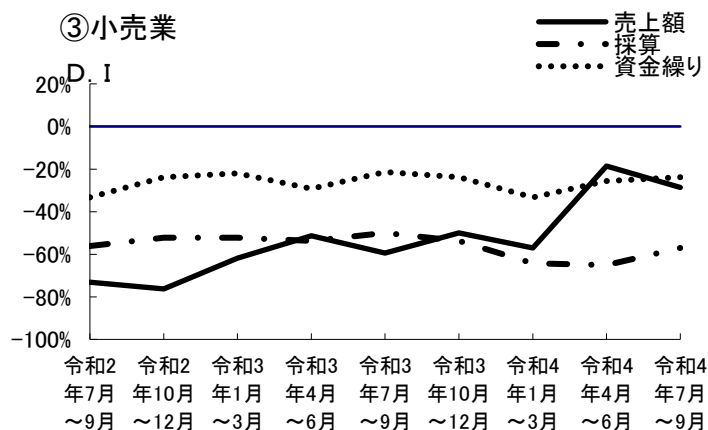
#### <前期比>

完成工事額 : 好転 (▲50.0→▲35.0 ポイント)  
 採算 : やや悪化 (▲45.0→▲50.0 ポイント)  
 資金繰り : 横ばい (▲20.0→▲20.0 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

- 1位: 材料価格の上昇 (63.2%)
- 2位: 従業員の確保難 (15.8%)

### ③小売業



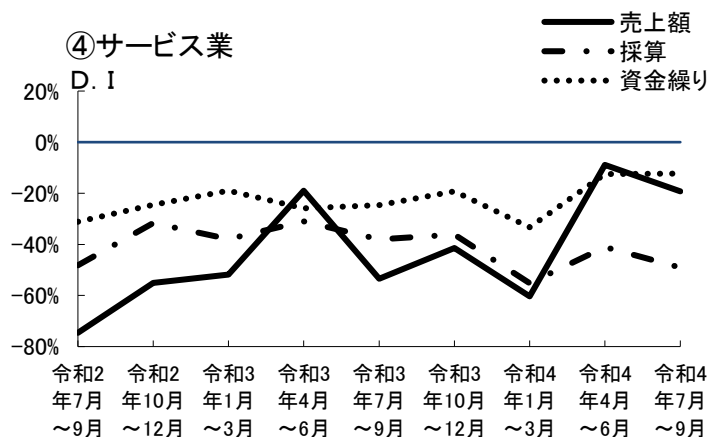
#### <前期比>

売上額 : やや悪化 (▲18.6→▲28.6 ポイント)  
 採算 : やや好転 (▲65.1→▲57.1 ポイント)  
 資金繰り : やや好転 (▲25.6→▲23.8 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

- 1位: 仕入単価の上昇 (42.1%)
- 2位: 大型店・中型店の進出による競争の激化、  
購買力の他地域への流出、需要の停滞 (10.5%)

### ④サービス業



#### <前期比>

売上額 : 悪化 (▲ 8.9→▲19.3 ポイント)  
 採算 : やや悪化 (▲41.1→▲49.1 ポイント)  
 資金繰り : ほぼ横ばい (▲12.5→▲12.3 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

- 1位: 材料等仕入単価の上昇 (42.9%)
- 2位: 従業員の確保難 (12.2%)